

## 第74回関市町内対抗野球大会 大会要項

1. 趣 旨 スポーツ（野球競技）の推進と、自治会及び市民相互の親睦を図ることを目的とする。
2. 主 催 関市自治会連合会、（一財）関市スポーツ協会、関市
3. 主 管 関市軟式野球連盟
4. 後 援 岐阜新聞・岐阜放送
5. 大会本部 関市スポーツ協会（関市塔ノ洞 3885-1 中池かわせみスタジアム）
6. 連絡場所 関市軟式野球連盟事務局（カネマツスポーツ店 TEL22-4932）
7. 大会期日 6月9日（日）～8月14日（水）期間中の日曜日  
7月7日（日）は基本的に試合を行わない。  
8月14日（水）3位決定戦及び決勝戦を行う。予備日15日（木）  
ベスト4に進出したチームは、三位決定戦若しくは決勝戦に必ず出場すること。
8. 申込期間 5月1日（水）～5月15日（水）午後5時まで
9. 申込方法 参加申込書と同時に参加料（3,000円）を納める。  
（棄権による参加料の返金は一切しない。）
10. 申込場所 関市スポーツ協会、西部支所、各地域事務所、軟式野球連盟事務局
11. 代表者会議 5月24日（金）午後7時から  
わかくさ・プラザ「学習情報館・多目的ホール」  
（欠席チームは棄権とする。）
12. 開 会 式 6月9日（日）午前7時45分から 河上薬品スタジアム  
受付：午前7時10分～7時30分  
雨天時：中池体育館 午前9時00分（開場8時30分）  
各チーム3名以上出席のこと（雨天時は1名）
13. 閉 会 式 8月14日（水）決勝戦終了後に実施する。

14. 表彰 チームの1位から4位まで及び個人賞（最高殊勲選手賞、最優秀投手賞、最高打撃賞、勝利監督賞、敢闘賞）を表彰する。
15. チーム編成 関地域以外からも参加しやすくするため、次のように定める。  
〈関地域〉  
原則として、1自治会単位とし、やむを得ない場合は、各支部内の隣接自治会において合併を認めるが、合併チームの参加は1チームとする。  
〈洞戸、板取、武芸川、武儀、上之保地域〉  
原則として、1自治会単位とし、やむを得ない場合は、各地域内において合併を認めるが、合併チームの参加は1チームとする。  
1自治会で2チーム以上参加する場合は、参加申込書に選手名簿をチーム別に分けて添付すること。
16. 選手の参加資格は、関市在住の男女で住民登録（令和6年5月1日現在）をしている自治会から参加するものとする。  
高校生・定時制高校生以上から出場可とする。ただし、高校生は2名までの出場とする。中学校・小学校の生徒児童の出場は認めない。
17. 1チームの編成には、必ず昭和59年4月1日以前に出生の選手（40歳以上）を常時3名以上出場させ、その者のうちで、投手を出すものとする。  
ただし、女子選手は、昭和59年4月1日以前に出生した選手とみなす。
18. 第15. 16. 17項の事項に違反したチームは、失格とする。  
失格の認定は、大会運営委員会の協議によることを原則とするが、違反が明確なものは、試合中の審判が協議、決定をすることができる。
19. 組合せ及び日程については、事務局の発表どおりとし、電話等の問い合わせは受け付けない。  
※期間中に自治会行事が予定されている場合は、申込時に日程調整依頼を提出すること。期間内に提出されたものに限り、日程調整において考慮することができる。
20. 試合日は、原則として日曜日とするが、雨天等により、やむを得ない場合が生じた場合、土曜日、薄暮ゲーム（午後5時30分～）又はナイターゲーム（午後6時30分～）も行うものとする。

2 1. 昭和59年4月1日以前に出生した選手（40歳以上）は、大会本部で用意した赤リボンを必ず帽子につけ、1チームにつき3名以上出場すること。4人目以降は、リボンをつけなくてよい。

高校生の選手は、大会本部で用意した青リボンをつけて出場すること。1チームにつき2名までの出場とする。

昭和39年4月1日以前に出生した選手（60歳以上）が投手となる場合は、大会本部で用意した60歳以上投手用の黄リボンを帽子に付けること。

2 2. 試合中に発生した障害及び事故については、市において加入する自治会活動保険の範囲内により対応するものとする。

2 3. 第74回大会より、チーム編成で10人制を採用することができる。

10人制では、攻撃チームの打順10番目に打撃を行うだけの選手を出場させる。従来の9人制でチーム編成することもできる。どちらを採用するか、試合当日、試合の審判にメンバー表を渡して確認してもらうこと。

**【10人制のルール】**

- ・守備は従来の9人制と変更なし。
- ・攻撃時、打順の9番目のあとに、打撃のみを行う10人目の選手を出場させる。
- ・打撃のみの選手は、打順は必ず10番目とする。
- ・メンバー表の10番目に選手名を記入し、守備位置の部分に「D」と記載する。試合前に、審判にメンバー表を渡し、10人制であることを確認する。
- ・試合開始後に9人制から10人制にするなど、途中変更はできない。
- ・10人目の選手の代打・代走を出す場合、同様に打撃のみを行う選手となる。

2 4. 大会規定は、別に定める。

## 第74回関市町内対抗野球大会 大会規定

1. ベースは、移動、固定ベースとするが、河上薬品スタジアム（市民球場）、十六所グラウンド、千疋グラウンド、保戸島グラウンドは、固定ベースとする。  
投手は、正規の投手板より投げる。ただし、60歳以上の投手、又は女性投手は、ホームベースから16.94mの位置より投げるができる。(ピッチャーマウンドから1.5m前より投げるができる。)
2. 試合は7回戦、試合時間を1時間45分とする。7回終了時に同点、または規定時間経過後のイニング終了時に同点の場合は、代表9名のジャンケンにより勝敗を決定する。審判は、プレイボールと同時に備え付けのストップウォッチで試合時間を計測すること。決勝・3位決定戦も同様とする。
3. 4回終了時に得点差が10点以上の場合コールドゲームとする。  
5回以降に得点差が7点以上、または降雨によって試合を続行することができない場合、5回終了をもってコールドゲームとする（降雨の場合、5回以降で勝負の決しない場合審判の指示に従い、代表9名のジャンケンにより決定する）。
4. 金具スパイクを使用してもよいが、他のシューズでもよい。
5. 試合球は、マルエスM号とし、試合毎に、最低2球は、新品ボールを各チームで用意する。ただし、3位決定戦及び決勝戦においては、大会本部で試合球を準備する。
6. 各チームは、試合開始予定時刻30分前には、試合が出来るように準備を整えておくこと。試合開始時刻に遅れたチームは、不戦負けとする。
7. 審判への抗議は、そのチームの監督又は主将において行うこと。  
なお、ストライク、ボール、アウト、セーフの判定についての抗議はできない。
8. 各グラウンド第1試合の審判は、大会本部で決め、それ以後については、その試合の勝者チームから、次の試合の審判として必ず4名出すこと。  
指名された者は、審判のできる服装で、定刻までに試合のできるよう、所定のグラウンドに集合する。試合終了後、勝者チームの代表者に、次試合（翌週）分のメンバー表を渡すこと。

9. 第一試合の審判は、試合前日から試合時間の1時間半前までに、カネマツスポーツ店より「審判箱（成績記録用紙、メンバー表、巻尺）ベース板、ライン引き、石灰箱、プロテクター、マスク、レガース、ストップウォッチ」を借用する。  
審判時には、貸出しのプロテクター、マスク、レガースを着用すること。  
使用後は、成績記録用紙を記入し、次の試合の審判に順次申し送ること。
10. ベース板について、市民球場、十六所グラウンドで試合を行う場合は、ベース板は各会場の倉庫のものを使用すること。
11. 第一試合審判が借用した審判箱等の物品の返却は、最終試合の勝者チームが行う。  
試合結果の集計のため、試合終了後すぐにカネマツスポーツ店に返却すること。
12. 各チームは、試合開始前に、必ず審判を通じてメンバー表を交換すること。  
この場合のメンバー表は3部とし、1部を控え、1部は審判、他の1部は相手チームへ提出する。
13. 審判及び役員の判定、または、相手チームに対して暴言、暴力的行為のある場合は、退場を命じ、そのチームを失格とすることもある。
14. 審判が、試合開始予定時刻までに全員がそろわない場合は、その属するチームは不戦負けとする。
15. 棄権する場合は、大会本部（関市スポーツ協会）に連絡すると共に、試合当日、会場へ2名出向き、審判及び相手チームへ棄権の通告をする。
16. 両チームとも棄権になった場合は、両チーム2名ずつの計4名で、次の試合の審判を行う。

#### 17. 失格及びそのチームの取り扱い

- (1) 試合中に大会要項第18項の違反が判明した場合、ただちに試合を中止し、違反負けとする。
- (2) 試合中に対戦チームより抗議があり、試合終了後に判明した場合、その旨をそのチームに通告し、違反負けとする。
- (3) 試合終了後に違反が判明した場合、その旨をそのチームに通告し、違反負けとする。ただし、敗戦チームを勝ちとはしない（両チーム敗退扱い）。
- (4) 双方とも失格した場合、大会進行について、運営委員会において協議、決定する。
- (5) 違反の判明した場合、その行為のあった時点で失格とする。
- (6) 運営委員会で協議、決定した事項については、異議の申し出は認めない。

#### 18. 投手の代打は、昭和59年4月1日以前に出生した選手（40歳以上）に限る。

#### 19. グラウンド整備は、各試合終了後、双方のチームで協力し合って行うこと。

#### 20. その他、軟式野球連盟規則を準用する。細部については、代表者会議において決めるものとする。

### <組合せ発表・中止連絡>

1. 組合せ発表については、毎週火曜日午後4時までに、カネマツスポーツ店店頭、中池かわせみスタジアム正面玄関、西部支所及び各地域事務所に掲示します。なお、(一財)関市スポーツ協会ホームページでも同日に公開します。
  - ※ 大会初日の組み合わせについては、5月28日(火)に発表します。
  - ※ 西部支所及び地域事務所等において、管内自治会からの出場チームがない場合、組み合わせ表は掲載しません。

#### (一財) 関市スポーツ協会ホームページ

<http://www.sekisports.net>

2. 雨天により試合を中止する場合は、中止が決定し次第（午前7時30分以降）、テレホンサービスにてお知らせします。（開会式の会場を変更する場合もテレホンサービスでお知らせします。）雨天中止の場合、次回の組み合わせ等が諸事情により変更する場合がありますので、必ず次週に発表される新しい組み合わせをご確認ください。

**テレホンサービス 0575-23-7752**

### <各グラウンド使用時の注意>

1. グラウンドの使用時間は8：30～17：00までとする。これ以外の時間に練習等をしないこと。  
また、道路、公園等グラウンド外での練習は絶対にしないこと。
2. 道具の運び入れなどの際、駐車場以外のスペースに車を乗り入れない。
3. グラウンド敷地内は、公共施設につき禁煙とする。  
ごみは、必ず各チームで持ち帰り、トイレも元通りに清掃してから帰ること。
4. 各グラウンドへの乗り物は、極力乗り合わせて、路上駐車等周辺の迷惑にならないようにする。特に、十六所グラウンド使用時は、路上駐車に注意すること。

#### ・武芸川西グラウンドについて

写真上側の駐車場は、保育園の駐車場なので使用不可。下側の2ヶ所を使うこと。

